

工事 自七月十一日 間概況報告
 球第一六六五〇部隊

次旬ニ於テ
 工事ノ
 実施計画
 大要

一本旬ノ工事ニ引續キ地平均作業
 一計出高ニ整地完了セル地盤ヲ、輕重実施

出米高 別紙進度圖ノ通 30/100

資材
 糧食 糶 不順調ノレドモ給水状況悪シ
 器材 軌條 荷馬車 毛ツコ 鋏 茶返杖

今自迄ノ工事ノ状況

力	勞		材		出米高
	一日	一日	糧食	器材	
1,750	2,100	2,100	糶	軌條	30/100
1,587			不順調ノレドモ	荷馬車	
1,540	154	154	糶	毛ツコ	
162	16	16	不順調ノレドモ	鋏	
153	15	15	糶	茶返杖	
37	4	4	不順調ノレドモ		
5-5	56	56	糶		

氣象
 晴 天
 一口日
 雨天

橋要

一 宿營狀況
 一 希望事項

不可
 陣地構築ニ多數ノ勞務者使用レ被定ニ
 使用スル人数ハ減少セルル狀態ニテ予定
 救人員増加カサレ
 碎石採集用ノ研官給セラレタリ

五〇飛大日命第八八號

第五十飛行場大隊日々命令

陸軍兵科見習士官

伊豆山日見
清水豊次郎

松本太園
小坂一夫

一、現役補斯除隊ヲ命ズ

(六月三十一日附)

陸軍予備兵科見習士官

清水豊次郎

松本太園
小坂一夫

臨時召集ヲ命ズ

陸軍予備兵科見習士官

清水豊次郎

松本太園
小坂一夫

任陸軍少尉

四

陸軍少尉

清水豊次郎

松本 大園

小坂 一夫

補第五十飛行場大隊附

五

本部

陸軍少尉

清水 豊次郎

警言中

松本 大園

小坂 一夫

頭書、通本部警言備中隊附ヲ命ズ

六

陸軍一等兵

早川 勝

第一年度下士官候補者ヲ命ズ

七、左、通部隊日直將校ニ職務スニシ

七月二十一日

榑 護少尉

二十一日

郷 司准尉

二十三日

羽 野少尉

×月二十四日

大久保少尉

〃二十五日

中沢少尉

八左ノ通 伊弉村巡察 察勤務ニ取務スニシ

×月二十一日

幾井曹長

〃二十二日

菊地准尉

〃二十三日

幾井曹長

〃二十四日

幾井曹長

〃二十五日

菊地准尉

九左ノ通 翼立巡察 察下士官ニ取務スニシ

×月二十一日

森川曹長

〃二十二日

吉野曹長

〃二十三日

奇藤曹長

〃二十四日

宮治曹長

〃二十五日

村尾曹長

一、

陸軍曹長

佐々木 二郎

第一九航空地区司令部ニ派遣中、トニ口自動車用燃料輸

送並ニ業務聯絡ノタメ本十七日ヨリ三泊四日ノ予定ヲ以テ

伊豆島本隊ニ出張ヲ命ズ (又十七日ヨリ命送ル)

二、飛行第三戦隊ヨリ飯塚大尉以下十四名未隊ス

依テ本部ニ於テ飛行機整備迄宿泊給養ヲ擔任スベシ

三、七月十八日命第八六號ニ項深谷上等兵、出張ニ泊三日ヲ

一泊二日ニ訂正ス

命

令六

木材運搬ヲ實施集荷完了ス

受領セル命令別紙、如シ

一九航地命甲第三三號 第三三號

七、作為セル命令別紙、如シ

四、五、飛大命第七一號

四、五、飛大命第八九號

本場人員

將校 13 准下技

46 兵

派遣隊

6

13

109381

渡邊運送所

2

5

伊江島 主力行動

伊江島飛行場設定作業續行ス

岩崎中尉飛行場設定資料蒐集並ニ業務

連絡ノタメ軍司令部地区司令部ニ出張ス

三、濱田主計中尉、平野少尉、五、置准尉供出

糧秣ニ関スル打合せノタメ國領地方事務所

二出張ス
 四、平岡技守其工事設計打合せ多々軍司令部
 二出張ス
 五、第十九航空地区司令部新名中尉業務連絡ノ
 夕々二。〇。連絡機ニ依リ來隊又一四。〇。歸還ス
 六、飛行第三戰隊福田中尉以下二名來隊ス
 七、徵備勤勞者金武村ヨリ二三名受領ス
 八、將校全員集合セシメ新參謀長教育方針ヲ
 注意事項ヲ傳達ス
 遷所行動九、佐藤曹長ハ兵三名ヲ指揮建築資材製
 材ニ木材ヲ船積ニ積載伊江島ニ輸送
 スルト共ニ令歸仁ニ出張木材ノ集荷ヲ實
 施ス
 命 令 作 爲 爲 命 令 別 紙 ノ 如 シ

陸軍

一九九航地作命軍第三三號
 第七月二十日 一〇〇〇
 第十九航空地区司令部命令 那 而 轉
 一、第十九航空地区司令部ハ地区部隊保也官
 轉壓機ノ急速整備ヲ實施セントス
 二、各設定隊長ハ左記ノ如ク人員ヲ差出スベシ

差出部隊	自	勸	差	出	月	差	時	出	攝	要
中	二	二								
北	二			19fB						
伊江島	二									
備	一、前項人員ハ整備完了後轉壓機ト共ニ									
考	夫々復歸セシムル也									

三、細部ハ高島中尉ヲシテ指示セシム

下達法
配布先
22A
9ac
50ab
50db
要旨は建設印刷配布

陸軍

一九九航空司令部第三六號

第十九航空地区司令部命令

七月三日 那覇

- 一、第四及第五十六飛行場大隊、至方ハ明ニ一日、那覇港ニ到着、豫定
- 二、第十九航空地区司令部ハ前項新鋭部隊ヲ速カニ展開シ空中部隊ノ協力並ニ飛行場設定、完成ヲ促進セントス
- 三、第五十六飛行場大隊ハ速カニ九飛行場ニ至リ第三飛行場中隊ノ任務ヲ繼承シ第三十九飛行場ノ協力ニ専任スベシ
- 四、第四飛行場大隊ハ速カニ中飛行場野理原附近ニ展開シ中飛行場設定隊ヲ支援シ現ニ施設中ノ飛行機掩体(特ニ東部)並ニ燃彈防護施設ヲ七月末ヲ目標トシ急設スベシ作業

ノ實施施ニ關シテハ中飛行場設定隊長ト密ニ
協定スルヲ要ス

五第三飛行場中隊ハ飛行團ノ任ヲ第五十六飛行
場大隊ニ移讓シタル後主方ヲ以テ宇久田附近
ニ位置シ一九航地作命甲第三五號ニ基ク任
務ヲ續行スベシ

六中飛行場設定隊長ハ現ニ施行中ノ一部ヲ
第四十四飛行場大隊ニ移讓シ依然現任務
ヲ續行スベシ作業ノ實施施ニ關シテハ現地ニ於テ
密ニ協定スベシ

七伊江島設定隊ハ依然現任務ヲ續行スベシ
八北飛行場ニ於テ第五十六飛行場大隊ニ移
讓スベキ人員器具ハ別紙ノ知クニシテ其、他ハ
現所屬ニ復歸セシムルモノトス

九予ハ那霸商工学校ニ在リ

下達
配布
先法

印刷配布
924
25FB
50ab
50ab
56ab
44ab
3ac
北航本

五〇 總大作命第七一號

第五十飛行場大隊命令

七十三年八月
伊江島兵舎

一大隊八一九航地作命甲第三三號ニ基ク地

区部隊保官轉壓機ノ急遽整正備援

ノタメ一部兵力ヲ地区司令部ニ派遣セ

ントス

ニ補給中隊長八明ニ二十日出發自動車等

二名ヲ地区司令部ニ派遣シ地区部隊保

官轉壓機ノ急遽整正備ヲ援助セシム

ベシ

前項派遣人員八個人兵器被服一切携
行スルモノトス

細部ニ関シテ、地区司令部、高島中尉
ノ指示ヲ受ケル

下達法

報告通之

32A 下達 後印 通之
190 派遣隊

五〇飛行大日命第八九號

第五十飛行場大隊日々命令

八月二十一日 四〇
伊弘 赤兵舎

一、飛行第三戰隊ヨリ小松少尉以下十七名來隊ス

依テ本部ニ於テ飛行機身體道宿泊給養ヲ擔任スルシ

二、七月十六日命令第八四號一項原以中尉、出張ニ泊三月ヲ

四泊五日ニ訂正ス

三、七月十七日命令第八五號一項改田主計中尉、出張ニ泊

四日ヲ四泊五日ニ訂正ス

四、七月十四日命令第八三號二項中略主計曹長、出張ニ泊

四日ヲ六泊七日ニ訂正ス



(小) 伊飛設命第四五號
(四) 五〇飛大日命第九〇號

七月二十日

出場人員 将校 13 准下校 46 兵 381

晴

派遣家 6 13 2 119

伊江島

渡船運送所 2 5

主力行動

一 伊江島飛行場設定作業續行ス

二 飛行第三戦隊小寺少尉以下十六名來隊ス

三 副官佐藤少尉一九〇〇ヨリ本部附准士官

下士官共ニ對シ新參謀長教育方針ニ

ニ注意事項ヲ傳達徹底ス

車馬所行動

四 佐藤曹長以下全員徵傭馬車三八台ニ

馬十九頭受領伊江島ニ輸送スルト共ニ人夫

一名ヲ指揮シ飛行場設定資材(製材)ノ

整理ヲ實施ス

命令五作為命令別紙、如シ

小五。飛大自命第九一號

七月五日 出場人員 將校 13 准下技 46 兵 109 381

晴 派遣隊 " 6 " " 2 " " 5 109 381

伊江島 渡地連絡所 " " " " 2 " " 5

主力行動 一伊江島飛行場設定作業續行ス

二飛行第三戰隊橋本少尉以下十六名來隊

ス

三勤勞奉仕隊名護中學校生徒一〇五名來隊ス

四勤勞奉仕者那霸ヨリ五五名受領ス

五第五十飛行場大隊戰鬥計畧別冊ノ如シ

連絡所行動 六佐藤曹長指揮ノ許ニ微痛馬車三〇台(馬共)

ヲ受領スルト共ニ飛行場設定資材、萱、草ニ

木材ヲ積載伊江島ニ輸送ス午後名護中

伊江島飛行場設定命令第四五號

伊江島飛行場設定命令 七月二十三日ニ付

一二十一日微痛勤勞者久米島ヨリ二四九名

到着ス

二二十二日微痛勤勞者金武村ヨリ二三二名

到着ス

三前項微痛勤勞者ヲ由一飛行場作

業隊ニ配屬ス

下達法 七下達隊 仰 受 付

報告書 32A 派遣隊

五〇飛行大日命第九〇號

第五十飛行場大隊日々命令

昭和十八年二月一日

陸軍中尉

岩崎美文

上等兵

戸田芳松

飛行場設定材料蒐集並業務連絡のため本年二月より五月六日予定以下隊第一六六部隊隊第一六六九部隊嘉手納派遣隊本部出張命令

二

陸軍主計中尉

後田安夫

少尉

平野八重登

准尉

玉置鬼道

三

業務者供出糧秣關スル打合會出席のため本年二月より三月二日予定以下各護國頭地方事務所出張命令

陸軍衛生軍曹

小針茂正

診療業務援助のため三月三日より三月二日予定以下

五〇飛大日命第九一號

第五十飛行場大隊日々命令

八月二十三日四〇〇

一

陸軍古計伍長

永野和雄

陸軍二等兵

寺原辰巳

今歸仁ニ於ケル伐採作業ノ經理事務整理並ニ連絡ノタメ

本三三自ヨリ三泊四日ノ予定ヲ以テ今歸仁ニ出張ヲ命ズ

二飛行第三戰隊ヨリ小寺少尉以下十六名未隊ス

依テ本部ニ於テ飛行機身陸送溜泊給養ヲ擔任スベシ

昭和十九年七月二十四日

第五十飛行場大隊戰鬥計畫

第五十飛行場大隊

對空軍之空軍部隊、邀擊戰隊、遠擊隊、偵察隊、砲擊隊、
火器隊、以及敵機、必墜、射擊、敵機、砲擊、
對空人員器材、完全、防護、
要則

一、在空軍空軍、對空、八、事前、其、行動、捕捉、
二、困難、大型機、以、水、水平、爆擊、主、
三、判斷、以、能、行、機、及、燃、彈、器、材、

二、防護、並、退、避、二、ヨ、ル、損害、防止、二、勉、
三、繼續、機、對、八、其、攻撃、企、圖、ヲ、事前、二、判定、シ、得、
ル、多、數、機、ヲ、以、テ、ス、ル、長、時、間、二、亘、ル、反、復、攻、擊、ナ、ル、
ヲ、以、テ、特、ニ、不、屈、ノ、攻、擊、精、神、ヲ、發、揮、シ、テ、人、員、資、材、ノ、
防、護、ヲ、努、ム、ル、ト、共、ニ、的、確、ナル、射、擊、指、揮、ニ、依、リ、好、機、
ヲ、把握、シ、テ、之、ヲ、擊、墜、ニ、努、ム、ル、ト、最、モ、必、要、ナ、リ、
三、敵、本、格、的、艦、砲、射、擊、ニ、對、シ、テ、八、輕、易、ナ、退、避、壕、無、掩、蔽、

三、敵、本、格、的、艦、砲、射、擊、ニ、對、シ、テ、八、輕、易、ナ、退、避、壕、無、掩、蔽、